

ととえあい

No.104

さえき社協だより
ボランティアセンターだより

編集・発行：平成29年(2017年) 9月1日
社会福祉法人 広島市佐伯区社会福祉協議会

〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
佐伯区地域福祉センター(佐伯区役所別館)
TEL (082) 921-3113・FAX (082) 924-2349
E-mail : saeki@shakyohiroshima-city.or.jp

やるき・げんき・さえき祭り

★さえき福祉・健康フェスタ2017★

だれでも参加できるバリアフリーをめざして

佐伯区の地域福祉・障がい者福祉・高齢者福祉・ボランティア活動について、ご紹介するお祭りです。福祉や健康をテーマに、誰もが参加でき、元気になれるような、楽しい内容で皆さんをお待ちしています。区内の作業所の自主製品販売のほか、クイズラリーやお楽しみ抽選会もあります。ぜひ遊びにきてくださいね！

日時：平成29年9月24日(日) 10時00分～15時00分

会場：佐伯区役所別館5・6階(佐伯区地域福祉センター)、および駐車場
※公共交通機関でお越しください。

内容

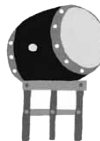
記念演奏会

沖田孝司さん：ヴィオラ奏者



ステージ発表

和太鼓演奏・オカリナ演奏・
演芸・いきいき百歳体操PR他



福祉体験

手話・点字・視覚障がい疑似・
要約筆記・車いす等



相談コーナー

認知症、介護保険等



健康コーナー

血圧測定・マッサージ



飲食コーナー

焼きそば・カレーライス・かき氷・アイス
うどん・炊き込みごはん・ちらし寿司
フライドポテト・パン・クッキー・自主製品など

遊休品バザー



景品あり! 福祉クイズラリー



お楽しみ 抽選会



お問い合わせ先

広島市佐伯区社会福祉協議会 〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
☎921-3113 FAX.924-2349

平成28年度 事業報告

少子高齢化が急速に進展する中、経済情勢や雇用環境の変化、地域社会や家族形態の変容などを背景に、引きこもりや社会的孤立、権利擁護、生活困窮といった新たな福祉課題や生活課題が生じています。こうした課題は、高齢者だけではなく、子育て世帯や青少年など、あらゆる世代にわたっています。

国においては、社会福祉法人制度の見直しが行われ、平成28年3月31日に「社会福祉法」が改正されました。また、介護保険法の改正に基づき、「介護予防・日常生活支援総合事業」の実施に向けた「協議体」の設置や「生活支援コーディネーター」の配置が各都市で始まっており、広島市社協においても、平成28年度から「介護予防・日常生活支援総合事業」モデル事業を実施し、地域住民による交流の場づくりや住民どうしの支えあいの取り組みを推進しました。

地域においては、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに向け、地(学)区社協が実施主体となって取り組んでいる「新・福祉のまちづくり総合推進事業」を民生委員児童委員や行政などの関係機関等と連携し、高齢者の見守り活動等、日頃からの地域のつながりを活かした取り組みを進められました。

さらに、本会では、様々な虐待の防止を大きな課題として、区民生委員児童委員協議会と連携し、児童・障害者・高齢者等への虐待防止に取り組む「いじめ・虐待110番」を実施し、「いじめ・虐待のない地域づくり」を進めました。

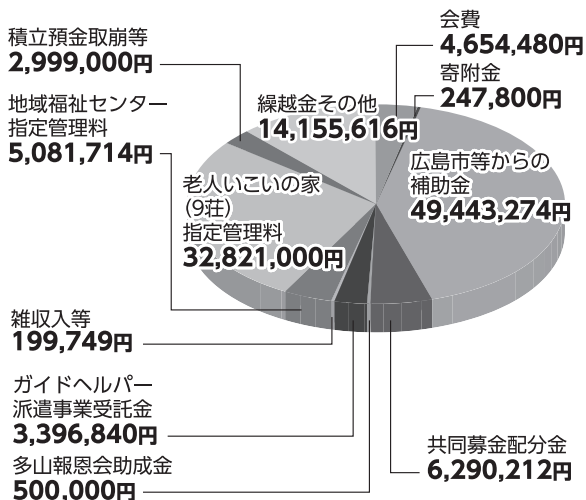


平成28年度

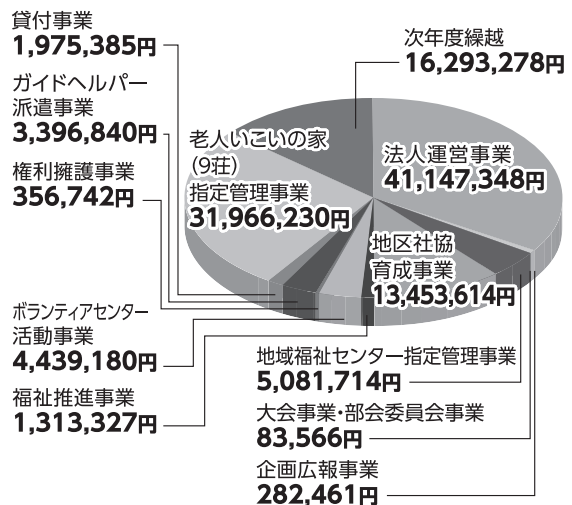
佐伯区社協収支決算

自：平成28年4月1日
至：平成29年3月31日

【収入の部：合計 119,789,685円】



【支出の部：合計 119,789,685円】



平成29年4月から 「介護予防・日常生活支援総合事業」が始まりました!

介護保険法の改正により、これまでの介護事業者によるサービスの提供に加えて、地域住民の皆さんによる高齢者の介護予防活動や生活支援の自主的な取り組みを支援し、幅広い支え合いの「地域づくり」を進めていくものです。住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるように、佐伯区社会福祉協議会では、地区社会福祉協議会や地域の関係機関と連携しながら次のような取り組みを支援していきます。

地域高齢者交流サロン運営事業・介護予防拠点整備促進事業

地域の皆さんによる、散歩感覚で通える「場づくり」の活動の活性化・普及を進めています。



地域高齢者交流サロン運営事業

地域の高齢者が誰でも参加でき、介護予防につながる「通いの場」・なじみの関係作りにつながる活動です。

介護予防拠点整備促進事業

週1回以上の運動を中心とした介護予防に取り組む「通いの場」となる活動です。

佐伯区内には「ふれあいいきいきサロン」など、多数のサロンがありますが、平成29年度は下記の26サロンの活動を支援しています。

地区	サロン名	開催場所	地区	サロン名	開催場所
湯来	杉並台健康クラブ	杉並台コミュニティセンター	八幡	薬師が丘いきいきサロン「ふれやく」	薬師が丘第1集会所
	転倒予防体操・指編み班会	杉並台コミュニティセンター		城山ふれあいいきいきサロン	折出会館
石内	ふれあい・いきいきサロン石内	老人いこいの家新宮山荘 石内公民館	五日市観音西	いきいきサロン坪井上	坪井上集会所
河内	オープンサロン窓山	老人いこいの家窓山荘		いきいきサロン倉重荘	老人いこいの家倉重荘
	転倒予防教室 魚切	魚切多目的集会所		いきいきサロン千同上	千同上集会所
	ほっと下城	下城集会所		いきいきサロン観音台	観音台1丁目集会所
藤の木	運動教室下河内	五日市あかり園交流スペース	五日市	三宅第一町内会「いきいきサロン」	みんなのわが家
	ふじのき・いきいきサロン	藤の木公民館		五日市学区木曜会	新宮苑公園
彩が丘	いきいきサロン(ヘルス彩)	彩が丘第1集会所		五日市南	いきいき100歳体操教室
	彩が丘さくら会グランドゴルフグループ	彩が丘中央公園	いきいきサロン「なごみ」		五日市公民館
	手芸サークルグループ	彩が丘第3集会所	あさひ健康クラブ		あさひ園老人集会所
美鈴が丘	みどりサロン	緑街区集会所	楽々園	サロンシーサイドハイツ	五日市シーサイドハイツ
	美鈴が丘西サロン	美鈴が丘西集会所		やまぼうし会	美隅会館
				いきいき健康体操ファイト	美隅会館

住民主体型生活支援訪問サービス

身体介護は必要ないけれど、簡易な生活支援があれば、居家で自立した生活を送ることが可能な事業対象者等^(※)を対象として、地域の団体等が自宅へ訪問し、生活の支援を行う事業です。なお、実施団体によって生活支援活動の内容が異なりますので、お問い合わせは佐伯区社会福祉協議会へお願いします。

※事業対象者等：地域包括支援センターが実施する介護予防ケアマネジメントの結果、このサービス利用が必要であると認められた要支援者等。



実施団体名	活動対象地域	実施する主な生活支援活動
藤の木学区社会福祉協議会	藤の木学区	掃除、買い物、庭の草取り、家具の移動等
美鈴が丘レスキュー	美鈴が丘地区	ゴミ出し、庭の草取り、家の外回りの掃除等
佐伯区観音社会福祉協議会	佐伯区観音地区	ゴミ出し、買い物、庭の草取り、家具の移動等

住民主体型生活支援訪問サービスについて、実施団体の追加募集を行います。詳しくは佐伯区社会福祉協議会までお問い合わせください。

生活支援コーディネーター(佐伯区担当)



おざわ ふみえ
小澤 文恵

地域の皆さんによる、地域の高齢者の通いの場作りや生活支援の活動を応援しながら、新たな地域課題の把握や取り組みの推進を目指し、4月から広島市社会福祉協議会と各区社会福祉協議会に一人ずつ生活支援コーディネーターが配置されました。よろしくお祈いします。

佐伯区社会福祉協議会 賛助会員を募集しています!

佐伯区社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」に取り組んでいます。本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなたも地域の福祉活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会費は、ふれあい・いきいきサロン、障がいのある子どもたちの社会参加や仲間づくり活動等のために使います。

賛助会費

団体 1口 / 5,000円(年会費)
個人 1口 / 1,000円(年会費)

次の方々から賛助会員の入会のお申し込みをいただきました。厚くお礼申し上げます。【平成29年4月26日～平成29年6月22日(敬称略、順不同)】

53名 / 107口

山本 章友	先本 民治	佐々木繁盛	住江 政人	空 久美	中本 雅策	石川多恵子	中本 忍
奥田 卓也	谷本 俊子	古田 聡明	猿田 一己	永田 章	平岡 勇	増田 昭美	石田 弘江
今井千代次	深川 悦子	前田 桂子	山根ミサ子	津田 正明	原田 毅	佐伯 和明	山本 幸江
平林 勝恵	石本瑠里子	松本 勲	佐々木 昇	戸谷 恵一	金常 信	武内 俊彦	古池 里司
服部 博信	町田 陽一	越道 則史	菅野 典子	木下麻由佳	小澤 文恵	米田 健治	三上恵利子
窪田 亜希	長谷川智佳	益原 知子	斎藤 奈々	角田 徹	内空閑鈴美	属 恵未	匿名(6名)

お問い合わせ先 広島市佐伯区社会福祉協議会 ☎(082)921-3113

「車いす見まもり隊」始動!

佐伯区社会福祉協議会(ボランティアセンター)では、4月11日から、全3回で「車いす整備ボランティア講座」を開催しました。ボランティアセンターとしては初の試みでしたが、22名の参加があり、この度、修了生6名で新しく車いすメンテナンスグループを立ち上げることになりました!

グループ名は「車いす見まもり隊」。早速、活動のための勉強会&マニュアルづくりに取り組んでおられます。メンバーの中には車や自転車などの整備に精通している方もおられ、おじゃました6月27日の定例会では、作成したメンテナンス項目を確認したり、実際に車いすを分解して仕組みを学んだり、みなさん、目を輝かせてとても楽しそうに活動しておられました。

「これから、区社協の短期無料貸出用車いすや、地区社協拠点に設置している車いすから整備をはじめていき、福祉施設など、少しずつ活動の幅を広げていけたら」と、代表の石橋さん。今後の活躍を期待しています!



『車いす見まもり隊』
定例会：毎月第4火曜日13:30～15:30
会場：佐伯区地域福祉センター

多山報恩会様から 助成金をいただきました!

平成29年7月28日に多山報恩会様から助成金をいただきました。
本会では、この助成金は一人暮らし高齢者等配食訪問事業にかかる費用に充当させていただきます。多山報恩会様、誠にありがとうございました。

佐伯区世界アルツハイマーデー記念講演会

日時：平成29年9月7日(木) 13:30～15:30
場所：佐伯区民文化センター ホール
(佐伯区五日市中央6-1-10)

参加費：無料 申込み：不要

内容

I 講演：加島薬局 中島啓介薬剤師
「認知症と薬剤師の関わり」
II 寸劇と解説：認知症アドバイザー

問い合わせ先

広島市佐伯区厚生部健康長寿課
☎(082)943-9728

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

赤い羽根共同募金運動は、戦後間もない昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まり、平成29年度で71回目を迎えます。

今年も、10月1日から12月31日までの間、「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、広島市共同募金会佐伯区分会では、募金目標額11,200,000円の達成に向けて、努力をしております。

皆様のご支援、ご協力をいただきますよう、お願いいたします。
なお、お寄せいただきました募金は地域福祉の充実のために、次のような活動に活用させていただきます。

- ふれあい配食訪問活動(まごころ弁当)
- 地(学)区社会福祉協議会活動(支え合い活動、見守り活動等)など

